

す。ツーリングだけでもこれに種々様々な
ものがあるといった具合ですね。

鳥山 要するにここで、いろいろな楽し
み方の商品見本やカタログを作つて、その
中から自分の環境や好みに応じたものを

味わえないね。
萩原 しかし、それは指導の如何による

うことを知らなければ恐らく走つてみよう
なんていう気持ちにならないと思うのです。
つまり「楽しみ」をふやすということには非
常に知識が必要になつてくるわけですよ。

す。知識をなるべく豊富に持つこと、それ
が「楽しみ」をより広くする一つの方法で
はないかと思うのです。僕がよくいうんだ
が、人からそれらを受けることはいいが、

自分でサイクリングに出かける時そこに何
かテーマをもつ方がいいとね。例えば多摩
丘陵のことだつたら俺に聞けという位の人

へることにしろ、見ることにしろ、話すこ
とにしろ、皆そうですよ。

が百何十人かのクラブ員の中に一人位いで
もいいと思うのです(笑)。あそこのこと
だつたら曲り角ひとつでも、一本一本の木

山本 そう考えていくとまずサイクリス
トは何よりも先に地図に親しまなければ何
も得られないんじゃないでしょうかね。

までまたお寺の各々について知つていろ
うことは、これは年のせいかも知れない
が、楽しいことだと思うのです。

萩原 地図が読めなければしょうがない
ね。

「地図を読み給え、地図が読めなければ
てくるな」というわけで「もしわからなけ
れば、いい先輩がたぐさんいるのだから聞
きなさい」、全くこれには恐れ入つちやつ
たな(笑)。

山本 そりや年のせいですがね(笑)。
萩原 相手は別に何でもいいのです、そ
のように努力することが一人の人間を円熟

山本 僕なんか、かつては二十万分の一
の地図を見て、これを隅から隅まで赤くし
てやろうと思つたものです。まず方角、そ
して自分の車が走るに適しているかどうか
を考えて、大きな道から誰でも先に走る
ようですね。又赤線で埋めていくために
は自分の今いる位置を知らなければならな
い、そうするとあらゆる記号を憶えなけれ
ばならなくなります。そこから走ることに
「楽しみ」がスタートするのであつて、は
じめの人には地図をまずすすめたいです
ね。

鳥山 逆に考えてくるといゆるコース
ガイド通りに走つちや面白くないんだな。
自分で地図を開けてみてプランをたてるこ
とが楽しいんですよ。皆の知らないところ
を気ままに走つてみてはじめて面白味がわ
かるんじゃないでしょうか。

鳥山 まず立札、ガイド通りいく方が馴
れているというわけだ。

つてはサイクリングだけに限ることはない
ですね。

今井 ところがね、コースガイドの多く
の質問はあそこへいくのはどこをどうやつ
ていつたらよいかということなんです
ね。コースガイド通り走るのはつまらない
というが、これを手引として考えてくれれ
ば良いと思うのです。

今井 するとこれはジェネレーション
(世代)の違いということになるかな？僕等
にはアンチヨコを使うのはいさぎよしとし
ない気分があつたからな(笑)。

鳥山 大体アンチヨコという奴は、出来
ない連中が使つたものだからね(笑)。

山本 ただサイクリングでいつた方が拾
い物が多いですね。思わぬものがあつたり
しますね。

鳥山 地図をもつことがいいか悪いかと
いうことより走つてつまらないよ。地図
が読めなければ今どこにいるのかさへ見当
もつかないし全く面白くないですよ。

山本 例えは僕が走つて良かったとい
う半原への道にしても僕が良いといつたから
他の人が必ずしもそうであるとは断言でき
ないし又保障できないですね、それは道に
対する僕の好みとその人の好みの違いから
くるもんでしようね。

鳥山 ああいうものを持つていると恥だ
とさえ思つていたんだからな(笑)。

鳥山 ただサイクリングでなければ味わ
えない「楽しさ」というのは、自分の力で
そこまでかけていつて自分で見るとい
う、例えば単にバスに乗つてつれていつて
もらうのと違つたものがあると思うので
す。クラブでもはじめの中は何も分らない
から仕方がないが、本当はつれていつても
らうんでは面白くないんだな。何でも自分
でやるというのがサイクリングのいいと
ころだと思つてます。自分でプランをたて
、行つて見たいものをみて、帰つてこれら
れというのが良さだと思つて。あくまでも自
分の努力次第ですね、走ることにしろ、食

山本 地図で思い出すことがあるんです
が、それはクラブランで池袋の三和銀行前
に集合した時でした。リーダーが時間にな
つてもさつぱりこないのです。案内状をも
らつていたので、池袋から王子、西新
井、鳩ヶ谷は、地図の中のどの道をいく
のかわからなかつたので例のおソバ屋さ

萩原 そういふことを承知していて発表
するというのは無責任だな(爆笑)。

今井 僕等が走りだした頃にはどこをど
うやつていつたらなどは余り考えなかつ

分、楽しいことだと思うのです。

山本 それはね、僕等の小学校の頃はア
ンチヨコを持つてやる奴は少なかつたん
ですよ。ところが今の子供はそのアンチヨコ
を非常に整備しているのですよ。そのよう
な教育を受けた人達がでてくると、僕等な
んかに比べて……。

鳥山 僕等はね、僕等の小学校の頃はア
ンチヨコを持つてやる奴は少なかつたん
ですよ。ところが今の子供はそのアンチヨコ
を非常に整備しているのですよ。そのよう
な教育を受けた人達がでてくると、僕等な
んかに比べて……。

鳥山 僕等はね、僕等の小学校の頃はア
ンチヨコを持つてやる奴は少なかつたん
ですよ。ところが今の子供はそのアンチヨコ
を非常に整備しているのですよ。そのよう
な教育を受けた人達がでてくると、僕等な
んかに比べて……。

まあ話がとぶが、個人として又はクラブ
員としてクラブライフをおくるためのいろ
いろのカテゴリーがあるということだ。
その中から自由に自分のものと思つたもの
をとりなさいという以外にないよ。だ。

鳥山 僕等はね、僕等の小学校の頃はア
ンチヨコを持つてやる奴は少なかつたん
ですよ。ところが今の子供はそのアンチヨコ
を非常に整備しているのですよ。そのよう
な教育を受けた人達がでてくると、僕等な
んかに比べて……。

鳥山 僕等はね、僕等の小学校の頃はア
ンチヨコを持つてやる奴は少なかつたん
ですよ。ところが今の子供はそのアンチヨコ
を非常に整備しているのですよ。そのよう
な教育を受けた人達がでてくると、僕等な
んかに比べて……。

鳥山 僕等はね、僕等の小学校の頃はア
ンチヨコを持つてやる奴は少なかつたん
ですよ。ところが今の子供はそのアンチヨコ
を非常に整備しているのですよ。そのよう
な教育を受けた人達がでてくると、僕等な
んかに比べて……。

まあ話がとぶが、個人として又はクラブ
員としてクラブライフをおくるためのいろ
いろのカテゴリーがあるということだ。
その中から自由に自分のものと思つたもの
をとりなさいという以外にないよ。だ。

鳥山 僕等はね、僕等の小学校の頃はア
ンチヨコを持つてやる奴は少なかつたん
ですよ。ところが今の子供はそのアンチヨコ
を非常に整備しているのですよ。そのよう
な教育を受けた人達がでてくると、僕等な
んかに比べて……。

鳥山 僕等はね、僕等の小学校の頃はア
ンチヨコを持つてやる奴は少なかつたん
ですよ。ところが今の子供はそのアンチヨコ
を非常に整備しているのですよ。そのよう
な教育を受けた人達がでてくると、僕等な
んかに比べて……。

鳥山 僕等はね、僕等の小学校の頃はア
ンチヨコを持つてやる奴は少なかつたん
ですよ。ところが今の子供はそのアンチヨコ
を非常に整備しているのですよ。そのよう
な教育を受けた人達がでてくると、僕等な
んかに比べて……。

自分で考える

山本 今クラブの話がでたが、古いクラブは若い人から年寄までいるからいいけれど新しいクラブはそのような保障がないから大変ですよ。だからこの際アンチヨコとして「楽しみ方」を出来るだけ多く考えていかなければならないわけですね。

今井 勿論そうしなければならぬと同時に、実際若い人は余り考えていないようですね。

鳥山 知らないんだよ。

今井 やつぱり考えなくてはならぬということは事実だな。

山本 僕はいつそのことを教えた方がいいと思うよ。

鳥山 この頃の若い連中は、全然考えないでいきなり聞くんだな。とにかくなぞですかとすぐ聞いてしまうのですね。少し考えてごらんというのだが、道でもそうだ。地図を見て少しは考えればよいものを道傍のタバコ屋で聞いてしまう。考えないのだから。私はこう思うのだがどうなんでしょう。かといつた考え方を持っていないのだから。いわゆるアンチヨコで頭ができていとうこともこれらのことから云えるかも知れないね。もしサイクリングそのものもこのように、わからなければ、もう少し考えてみれば良いのですね、なぜこんなにつまらないのかその原因を一寸と調べてみればきつと何か手がかりができてわかるようになると思いますね。

まあ大体の連中は、考えることが面倒で

ただつまらないだけでやめてしまうのが多いようですね。

萩原 それは考えようとしても、考える方法を知らないからではないだろうか？サイクリングの場合も他の場合でも考える人間程進歩し向上していくと思うのです。

今井 自分で「楽しみ」を考えだすということに相当大きな問題があるようですね。

鳥山 そりや、お互いに人間だから分らないことがあるからおそれなければならぬが、その教わつたことプラス自分で考えることがなくてはと思うんだがな。

話が一寸もどるが、なぜクラブへ入つたらよいのかとか、クラブライフの楽しみがどうのといつたことを考えてみると、普通のグループというのは職場とかいつたものに限定されるのだがサイクリングクラブというのは非常にバラエティーに富んでいるわけですよ、まあ職種は別ですよ。うちのクラブをみて、どこへいつたとか自転車の話をするにはするが全体の話の量からいくとそういうつもものが非常に少ないんですよ。話題の範囲が広いんですね、たまたまサイクリングというものが皆がつながっているのですが内容そのものはバラエティーに富んだ連中が集まつて話をするという、ひとつの社交の場なのだな。自転車のことだけなら限られてしまふが、それとは違つた分野例えば写真、着るものといった具合に話題を広くもつことですね。それがクラブに入つていくことの楽しみであり利益であるといえるんじゃないだろうか。

山本 しかし実際、地方の小さい町にクラブを作つた場合今いつたようなクラブになる可能性が少ないのですね。例えば鹿沼というところへ行くと産物もきまつているとやつている仕事も大体きまつているようですね。それは東京の特権なのです。

鳥山 それはあるね。

山本 東京とか大阪とかいつた大都市でだけいえることであつて……。

鳥山 でも学校の先生もいるだろうし、郵便屋さんもその他色々な人がいるだろうから、その面でプラスになるんじゃないだろうか。

今井 興味を持たなくてはしようがありませんね。

鳥山 そりやそうだ、とことん迄考えつめてみれば人生に対して興味を持つていかどうかということにもなるからね。人とつきあうのが嫌で家に寝転がつてタバコを喫つていのがよければこれはしようがないと思うな。

山本 まあサイクリングというのはそうもいえないかも知れないが、走ることは一人でも楽しむことができますね。しかしそのこと自身に飽きがかかるのは……？

今井 それは何なんだろう？

鳥山 やはりその人が考えないからだろうな。
萩原 視野がせまいからだよ。
山本 そういつたことのためにもカタログ集をこれから出そうではないか。
今井 そういふことになるんだがな？

萩原 むずかしいのは視野を広くするために非常に龐大な知識を必要とすることですね。それこそサイクルがとんでもないことの話まで書かねばならなくなつてくるんだよ。

山本 お酒の話もだした方がいいね(笑)
鳥山 もつともつと郷土的な、民俗、風俗といつたものが必要になつてきたわけだ。

鳥山 恐らくこれらの色々の問題で編集も悩むと思うんだ。あつちこつちつきあたると思うんだ。

山本 「考えろ」か(一同、笑)。

萩原 最近クラブで余り自転車の話をしなくなつたですよ。前はとにかく欲しいと思うものがなかつたからよと必ずそういつたことを話し合つてお互いにそのことによつて楽しかつたものですが、今では、曲りなりにも完全だが一応満足できる程度のもものが多くあり、なかでも買おうと思えば高級車でも金を出せば若い人もですぐに買えるわけですよ。

鳥山 考えてみると、それは決して最高級車じゃないよ。

萩原 だからさ、我々若い頃に比べれば一応満足できる、昔乗つていた車とは比べものにならない数等いい車が金だせば買える時代になつたわけですよ。だから余り自転車についてしゃべらなくなつたわけですね。昔沼さんも云つていましたが、今のスキーヤーはスキーのことについて余りしゃべらないそうですよ。何か共通なものがある

るような気がするんだ。

山本 じゃんじゃんいい車を買えるような時代がきたら恐らく車のことは忘れね。

分て設計したり、考えたりして作つた車に実際に乗つて走り廻れるという、他の乗物では味わえない喜びがあるな。オニエ

楽しみになり得るとも考えられるね。
鳥山 要するに本人が、自分のやろうと

場合でも楽しく、これが自転車の

